

講座名 (コード)	文章講座(101)	募集 人数	20名	曜日 時間	木曜日 8:40-10:20
対象者	わかりやすい文章を書きたいと思っている方は、ぜひご参加ください。				
講座内容	受講生のみなさんには、作文を書いてもらいます。テーマは「なぜ作文を書くのか」「青春」「ふるさと」「高齢社会」「オリンピック」といったものです。毎回、よく書けた作文を5、6本読みます。残念だった作品も読みます。同じテーマで書くので、他人の作文は参考になります。「こんな発想があるのか」「書き出しと結びが、どうつながり、さわりの部分がどう盛り上げられているか」などお互いに知ります。ひとつの作文を読んだら、いろいろな人の意見を聞きます。良い点、悪い点を何人かに指摘してもらいます。他人の作文を聞きながら勉強します。他人の失敗を、自分の失敗として勉強します。自分の発想のなさや、文章のまずさも、それぞれの人が感じます。これを続けると、文章を書くことの意味がわかってきます。文章を書くことがおもしろくなってくるのです。				
達成目標	文章を書くことは、やさしいことではないが、面白そうだ、ひとつ書き続けてみようか、と思えるようになること。				
年間予定	<b>【前期】</b> 前期(前半) ・わかりやすい文章を書くための「5つの鉄則」 前期(後半) ・切れ味の鋭い、明快な文章を書く「5つのコツ」 <b>【後期】</b> 後期(前半) ・こう書けば、文章がもっと生きてくる「5つのポイント」 後期(後半) ・この文章を書いた人にぜひ会ってみたい、と読み手に思ってもらうための「3つの約束ごと」				
用意 するもの	筆記用具、ノート、国語辞典				
教科書名	特になし				
教材費等	特になし				
担当予定 講師略歴	専門分野：国語学、日本語学 ・「受験対話」総合研究所 所長 ・お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科・日本言語文化学会終身会員。 ・ラジオパーソナリティ。 ・サンケイリビング新聞「生涯学習講座(文章)」を担当。 ・読売、日本テレビ文化センター「文章講座」を担当。 ・現在、『わせまちマルシェ 後輩たちに届けたい言葉』を担当。 ・[共著]「今年こそ公務員」(自由国民社) 「法律ガイド」(ダイヤモンド社) 学者はもちろん、元朝日新聞編集委員の故西村欣也氏をはじめ、多くの元新聞記者、元NHK アナウンサーと活動を共にしてきたおかげで、言葉について、そして文章について、実に多くのことを学ぶことができました。私にとっては、大きな財産になっています。この財産をできるだけ多くの人の共有財産にしたいと、常々思っていました。この講座では、文章を書く心構えから題材の選び方、話の運び方、字句の選び方まで、一つ一つ具体的にアドバイスがでるとよいなと思っています。みなさんにお会いできることを、楽しみにしています。				